



## 新しいことが待っている 中西 理恵 高等部聖書科教諭

先にあったことを思い起こすな。昔のことを考えるな。  
見よ、私は新しいことを行う。今や、それは起ころうとしている。(イザヤ書43章18～19節)

「見よ、私は新しいことを行う。今や、それは起ころうとしている」。何か新しく始まるときにびったりな言葉ですね。何が起ころうとしているのかワクワクしてきます。けれどこの言葉が最初に語られた当時、人々は先が見えない不安と嘆きの中にいました。

この聖書の言葉は、「バビロン捕囚」という世界史でも取り上げられる事件が背後にあったと言われています。自分たちの国が他国によって滅ぼされ、愛する人々を失い、外国に連れ去られ、あらゆる希望を失ってしまった。「こんなはずじゃなかった」「何が悪かったのだろうか」と嘆きながら、過去を振り返り、自分自身や他者を責めていたかもしれません。ところがそのような人々に「私は新しいことを行う」と呼びかける声があります。「私」とは聖書が指し示す創造主である神様です。私があなたたちを造った。私はあなたたちを決して見捨てない。新しいことがあなただを待っている。だから今を生き抜きなさい。——そのように力強く呼びかける声があります。

私たちは自分の望んでいない状況にあればあるほど、過ぎ去った日の事ばかりを考えてしまうのではないのでしょうか。「何がいけなかったのか」「昔はよかった」「前はこんなことができていたのに、今はできなくなってしまった」。確かに過去の何かがあって今の私たちがいます。過去の経験から学ぶことは大事なことです。けれど同時に心に留めておきたいことは、将来の何らかのために今この時がある、という

ことです。苦しい時や望まない状況に置かれる時にこそ思い出してください。「どうしてこうなってしまったのだろう」と過去に原因を求めて終わってしまう私たちを、前へと向けさせようとする声があることを。そして、望まない状況を味わったあなただからこそできることが、この先に待っているということ。

聖書は私たちの嘆きを受け止めつつ、未来へと向かわせる言葉に満ち溢れています。今年4月4日にイースターを迎え、今は主イエス・キリストが死から復活なさったことを特にお祝いする「復活節」という季節を過ごしています。主イエスは当時最も残酷だと言われた十字架刑によって殺されてしまいました。主イエスを師と仰いで従ってきた弟子たちは、悲嘆と、絶望と、先の見えない恐怖にさらされたことでしよう。それだけでなく、自分たちは主イエスを見捨てて逃げてしまったという罪悪感と後悔の念にも打ちめされたことと思います。けれど、そのような彼らを待っていたのは思いもかけないような出来事でした。死者の中からよみがえられた主イエスは弟子たちの真ん中に立ち、語りかけます。「あなたがたに平和があるように」。この出来事は弟子たちを新たな世界に直面させました。

十字架にかけられる前夜、主イエスは弟子の一人シモン・ペトロにこうおっしゃいました。「シモン、シモン、サタンはあなただを麦のようにふるいにかけることを願っていた。しかし、私は

信仰がなくならないように、あなたのために祈った。だからあなたが立ち直ったときには、兄弟たちを力づけてやりなさい。」(ルカによる福音書22章31～32節)

これから起こる十字架の出来事がシモン・ペトロをつまずかせ、苦しめることを主イエスはご存じでした。けれど、苦しむことがないようにと祈られるのではなく、苦しみの中でも信仰が彼を支え、そこから立ち直ることができるようにと祈られました。そして、苦しみから立ち直ったペトロだからこそできる、周りの仲間を力づけるという大事な務めを託されました。この後ペトロが仲間たちと共に、その生涯をかけて力強く主イエス・キリストの十字架と復活による救いを証言していったことが歴史上で語り継がれています。

「見よ、私は新しいことを行う。今や、それは起ころうとしている」。この世界を造り、私たちに命を与え、生かしてくださる神様は、様々な経験を通して私たちに新しい世界へ導こうとなさいます。私たち一人ひとりにふさわしい計画を用意してくださっています。時に試練や困難に見舞われるかもしれませんが、それこそから立ち直り、これまで以上に力強く歩み出せるようにとの祈りに私たちは支えられています。今日の喜びも、悲しみも、挫折も、試練も、すべてはこれから先の未来のためにあることを心に留め、一步一步前へ進んで行くようにと願います。

# WESLEY HALL NEWS

No.136 APRIL 26, 2021



間島記念館

あなたがたはすでにこの希望を、福音という  
真理の言葉を通して聞きました。

コロサイの信徒への手紙 1章5節

地の塩、世の光  
The Salt of the Earth, The Light of the World

(マタイによる福音書 第5章 13～16節より)

## 幼稚園より

- 母の日礼拝 5/17 月
- 終業礼拝 7/16 金
- 始業礼拝 9/7 火
- 収穫感謝礼拝 10/27 水
- 創立記念礼拝 11/15 月
- アドヴェント礼拝 I クリスマスツリー点火祭 11/26 金

## 初等部より

- お母さんへの感謝の集い 5/12 水
- こどもの日・花の日礼拝 6/14 月
- 召天者記念礼拝 6/22 火
- 聖書週間特別礼拝 10/12 火
- となり人を覚える礼拝 10/26 火
- 創立記念礼拝 11/15 月
- クリスマスツリー点火祭 11/26 金

## 中等部より

- イースター礼拝 4/27 火
- 母の日・家族への感謝の日礼拝 5/11 火
- 緑蔭キャンプ 7/21 水-23 金
- 創立記念礼拝 11/5 金
- クリスマスツリー点火祭 11/26 金

\*各部の予定は変更となる場合があります。



表紙写真 間島記念館

### 幼稚園 Kindergarten

『コッケモーモー!』  
ジュリエット・ダラス作 アリソン・バーレット絵  
たなか あきこ訳(徳間書店)

「コッケモーモー!」  
毎朝、夜が明けたことを知らせるおんどり。ある朝、いつものように朝を知らせようとするのですが、自分の鳴き声を忘れてしまったのです。色々な動物に会うたびに、おんどりの鳴き声が変わっていき、なかなか思い出せないのですが…。



この絵本を子どもたちと一緒に読んでみると、色々な動物たちの泣き声を真似するおんどりの姿に大笑いしたり、一生懸命おんどりに鳴き声を教えようとしていたりする姿がありました。青山学院幼稚園にも、チャボがいますから子どもたちは特別な親しみを持って楽しんでいたのかもしれない。

幼稚園にいるチャボも、とても元気よく鳴きますよ。どんな声で鳴くのでしょうか。

幼稚園では絵本をととても大切にしています。これからたくさん絵本に出会うことでしょ。お家の方や先生に沢山読んでもらいましょうね。大好きな絵本に出会えるといいですね。

幼稚園教諭 近藤 希望

### 初等部 Elementary School

小学校に入学する子どもたちは、たくさんのわくわくとちょっぴり不安を持っているでしょう。そこで、二冊の本を紹介します。

まずは不安を退治しましょう。『ラチとらいおん』(マーク・ペロニカ ぶん/え)です。この本は、子どもたちに自分には勇気があることを気づかせてくれます。初めて足を踏み入れる学校に何があっても誰がいても、その勇気さえ握りしめていれば大丈夫。きっとあたらしい世界を楽しめるでしょう。

二冊目は『じぶんだけの いろ』(レオ=レオニ 著)で

## 新入生に おすすめの 一冊

「愛の像」(The Statue of "Love")  
制作者: 横江 嘉純  
寄贈者: 万代 順四郎  
(間島記念館1階)



『ラチとらいおん』  
マーク・ペロニカ ぶん/え  
とくながやすもと やく  
(福音館書店)



『じぶんだけの いろ』  
レオ=レオニ ぶん/え  
谷川俊太郎 やく  
(好学校社)

す。学校にはたくさんの方がいます。同じ一年生、ちょっぴり大きな2年生、大人のように見える6年生。自分と違う生き物に出会ったカメレオンが悩んだように、自分ってなんだろうと考えるチャンスが学校生活にあります。自分だけの色を見つけてよとカメレオンが悩んだように、自分の好きなものや得意なことを探し始めるのが小学1年生という学齢です。立ち止まったり、考え込んで落ち込むことがあっても大丈夫。きっと素敵な誰かに出会えます。 初等部教諭 小林 寛

### 中等部 Junior High School

『なぜ僕らは働くのか』  
池上彰監修(学研プラス)

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。私が紹介するのは、昨年発行され話題となっている本です。題名からは難しい内容のようにも感じられますが、そのようなことはなく、中学生の視点から、仕事とは?学校や勉強の目的は?などが、マンガと図解付きの解説でわかりやすく書かれています。

全体を通じて感じるの、物ごとの見方や考え方の多様性を知ることの大切さです。大人の立場から見ても「なるほど!」と気づくことが多いので、おうちの方と一緒に読んで、感想を話し合っても面白いかもしれません。

中学に入ると、新しい教科、定期試験、クラブ活動など、これまでなかったイベントがたくさんあります。時には、自分の考え方がゆらく時があるかもしれません。そのようなときに、今の自分を振り返ったり、将来を考える時間をつくってはどうか。これから始まる学びが、より豊かなものになることを願っています。 中等部教諭 鈴木 知明



### 高等部 Senior High School

『忘れ物のぬくもり  
—聖書に学ぶ日々』

塩谷 直也著(女子パウロ会)

言わずと知れた、青山学院大学宗教部長のご著書である。当然のことであるが私はそのような「権威」に頼ってこの本をお勧めするのではない。しかも(ご存じの方もいるかもしれない)塩谷先生はこの種のキリスト教的なエッセイをいくつもお書きになっておられ、最近のものでは猫好きの方には堪らない『にゃんこバイブル』というご本や、比較的近年に書かれた『視点を変えて見てみれば～19歳からのキリスト教』という、まさに青少年にはうってつけのキリスト教「入門」エッセイもある。

そういつた中でも、やや古めのこの随筆集をなぜ推すのかというと—それはこの本の帯に書かれていた次の言葉による。「逆説的な言い方であるが、信仰とは、最終的に私の思いこんだ「神」と決別することでである」本当にこの言葉にはハッと心を揺り動かされた。私はつつい聖書を離れて、自分勝手な思い込みでイエス像を作り上げていないだろうか? 自分好みの「神」を仕立て上げていないだろうか……と。

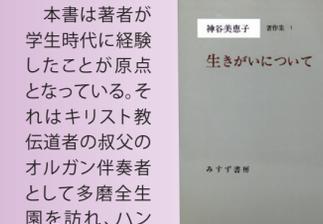
エッセイの本文は軽妙でユーモアあふれる塩谷先生の語り口そのものであるが、キリスト教の深奥を知るにも好適の書としてお勧めしたい。



高等部教諭 中久木 眞治

### 大学 University

『生きがいにについて』(神谷美恵子著作集1)  
神谷美恵子著(みすず書房)



本書は著者が学生時代に経験したことが原点となっている。それはキリスト教伝道者の叔父のオルガン伴奏者として多磨全生園を訪れ、ハンセン病患者の姿に衝撃を受けたことである。その後、長島愛生園での精神科医としてのかかりを通して、著者は生きがいを喪失した人が再び生きがいを発見し、心のくみかえとしての変身体験がどのように起こるかについて語っている。足場の喪失と価値体系の崩壊から、小さな自己を超えた大いなる他者に身を委ね、生かされた生き方へと導かれるプロセスは、著者自身の精神の軌跡でもある。神谷の詩とイザヤ書52～53章との関係をはじめとするキリスト教的側面について、佐々木勝彦氏の図書(『愛の類比』教文館、2012年)もあわせて参照されたい。

心理学者、宗教学者、哲学者、文学者の説やことばが織り込まれ、自己と世界の意味づけを促す本書は、自分を見つめ、自己存在の根拠や生きる意味を探究する人にとって有益である。

大学教育人間科学部教授 大森 秀子

### 編集後記

今回のWesley Hall Newsは、青山学院のスクールカラーでもある緑色がふんだんに使われています。典礼色の緑色が表しているのは希望です。新年度が始まりました。新しく入学した人、進級した人、沢山の希望がキャンパスの中で輝いています。「この希望が失望に終わることはありません。」(ローマ5:5)。そのことがこの紙面から伝わることを祈っています。

(高等部宗教主任 山元 克之)

Wesley Hall News 第136号  
2021年4月26日発行

発行 青山学院宗教学センター 学際宗教部長 伊藤 信  
東京都渋谷区渋谷4-4-25  
TEL:03-3409-6537(ダイヤルイン)  
(URL)http://www.aoyamagakuin.jp/center/index.html  
(E-mail)agc.ac@aoayamagakuin.jp  
編集 ウェスレー・ホール・ニュース編集委員会  
印刷 株式会社 万全社

# ようこそ 青山学院へ!

出会いの喜びに満ちて始まった、学院生活。新しい仲間に向けて、メッセージをお届けします。

## 青山学院 Aoyama Gakuin

### 自分と世界を大切にするための学び

伊藤 悟 学院宗教部長

ご入学おめでとうございます。青山学院での学びは、教室の机の上やオンラインでの授業にとどまりません。これから毎日新しい経験をしていくことになるでしょう。新しい友と出会い、新しい世界のことを知り、新しい見方や考え方に会います。もちろん楽しい事だけではありません。不安や苦しみを体験することもあるはずです。

聖書のなかで「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい」という言葉があります。青山学院は皆さんに、そんな人になってほしいと願っています。私たちがもし今日、誰かと喜びを分かち合うなら、また誰かと共に涙するなら、そこからその人との新しい世界が始まります。そこから小さな平和が始まります。たとえコロナ禍であっても、新しい世界のためにあなたができることが必ずあるはずです。それ



を見出すために、あなたは選ばれて青山学院に入学を許されました。

さあ、青山学院を拠点にして、自分と世界を大切にするための学びを展開してまいりましょう。目に見えない神様がいつもあなたと共にいて、学院生活を導いてくださることでしょう。

## 幼稚園 Kindergarten



### 神さまの愛の中で

赤坂 洋子 幼稚園教諭

新入園児の皆さん、ご入園おめでとうございます。幼稚園の先生たちも、年中・年長組のお兄さんお姉さんたちも、皆さんとお会いするのを楽しみにしていましたよ。

お兄さんお姉さんたちに「幼稚園って、どんなところ?」と聞いてみたら、「色んな物を作ったりできる」「砂場とか、鬼ごっことか、いっぱい楽しい」「うさぎを抱っこするのが好き」などと言っていました。そう、幼稚園は自分の好き

なことを見つけて、沢山遊ぶところなのです。皆さんも「何をして遊ぶのかな」と毎日楽しみにして幼稚園に通ってくださいね。

たくさん遊ぶこと、もう一つ、青山学院幼稚園が大切にしているのは神さまへの礼拝です。毎日お祈りをして、賛美歌を歌います。聖書のお話を聴きます。幼稚園で楽しんでいるときも、少し寂しくなったときも、父なる神さまは皆さんと一緒にいてくださいますから、嬉しいですね。一人ひとりが神さまから頂いている力を存分に輝かせ、光の子どもとして歩む3年間となりますように。

## 中等部 Junior High School



### 色とりどりの花

北村 爽 中等部3年

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは今、どのような気持ちで過ごしていますか? 今後の生活への期待や不安など、いろいろな気持ちを持って生活していると思います。

コロナウイルスが流行して、私たちの生活は大きく変わりました。学校が休校になったり、友達と遊べなくなったりして、今まで経験したことのないような日々が続いたと思います。ここで皆さんに1つ言葉を紹介します。「逆境の中で咲く花は、どの花よりも貴重で美しい」この言葉はウォルト・ディズニーの言葉です。たくさんの逆境に負けず、中等部に入学した皆さんは、全員が「逆境の中で咲いた花」です。中等部に入ってからも、さらに沢山の逆境を経験すると思います。しかし、皆さんなら必ずそれらにも打ち勝つことができるでしょう。困ったときは友達を頼ることができません。困ったときは、この3年間が皆さんにとってかけがえのないものになるよう心から願っています。

### 求めれば与えられる

達富 悠介 中等部教諭

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。入学式では緊張していた皆さんも、少しずつ中等部の生活に慣れてきたでしょうか。

中等部では毎日礼拝を守ります。受験で入学してきた人たちはすこし戸惑ったかもしれませんが、仲間と協力し新たなアイデアが生まれる時は、心に未来への希望の光が差し込むのを感じます。

この春、初めて聖書に触れる方も多いと思います。そこには、この時代を生きる私達へのメッセージが込められています。「わたしたちは知っているのです。苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。」(ローマの信徒への手紙5章3、4節)。これは、私が幼稚園から過ごした15年間の青山学院生活の中で、幾度となく耳にした御言葉です。今の困難を乗り越える為の忍耐は、必ず希望に繋がるよう神様が導いて下さいます。

苦しい時や悲しい時は、聖書を聞いてみてください。きっと心に響く聖句に出会い、前向きになるよう背中を押してくれるはずです。

## 高等部 Senior High School



### 聖書に導かれて

原 夕理奈 高等部3年

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。コロナ禍のもとイレギュラーな事が多く、不安の中にいるのではないのでしょうか。私は、生徒会の生活委員長として、学校生活をより良くする為に活動しています。日常生活には様々な制約がありますが、仲間と協力し新たなアイデアが生まれる時は、心に未来への希望の光が差し込むのを感じます。

この春、初めて聖書に触れる方も多いと思います。そこには、この時代を生きる私達へのメッセージが込められています。「わたしたちは知っているのです。苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。」(ローマの信徒への手紙5章3、4節)。これは、私が幼稚園から過ごした15年間の青山学院生活の中で、幾度となく耳にした御言葉です。今の困難を乗り越える為の忍耐は、必ず希望に繋がるよう神様が導いて下さいます。

苦しい時や悲しい時は、聖書を聞いてみてください。きっと心に響く聖句に出会い、前向きになるよう背中を押してくれるはずです。

### 共に座っていることの喜び

宇田川 雅子 高等部教諭

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症により、今まで当たり前になっていたことが決してそうではなかったと気づかされた昨年度、より一層身に染み込んだのが、以下の聖書の言葉でした。「見よ、兄弟が共に座っている。なんとという恵み、なんとという喜び。」(詩編133編1節)

教室にクラスメートが座っていること、「おはよう」と声をかけることができること、何気ない会話ができること、そのことが実は大きな恵みであり、大きな喜びであると気づかれました。誰一人知らない学校で、不安で一杯な人もいることでしょう。でも同じ空間にいられることが、親しくなることへの第一歩です。皆さんの新しい高等部での生活の上に、神様の豊かな祝福があることを心から祈っています。

## 初等部 Elementary School



### たくさんの人に支えられて

内海 賢人 初等部6年

1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。ぼくは、1年生に会える日をとても楽しみにしています。5年前の入学式で、ぼくはとても緊張していました。少しの不安がありました。けれども入学式で6年生にお花を胸につけてもらってからとても安心したことを覚えています。

その後、6年生のパートナーの玄篤くんと一緒に遊んだり、給食を食べたり、洋上小学校の船を案内してもらったり、手紙の交換をしたり、玄篤くんの優しさに支えられて1年生を過ごしました。ぼくも1年生のパートナーに優しく寄り添っていきたくです。

このように初等部生活は、人の優しさに触れる日々です。毎朝の礼拝では、様々なことに心を向けて祈ります。特に昨年は、初等部に通うことができない日々の中、オンラインで礼拝や学びを守り、心と心の通い合いを通して、みんなに支えられていることに気付きました。これからは6年生として1年生を支えていきたいと思っています。一緒に楽しい学校生活を過ごしましょう。

### 主われをあいす

浅賀 満理子 初等部教諭

1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんとお会いできる日を心待ちにしています。

1年生になったらどんなことがしたいですか。お友達や先生と遊んだり、勉強したり、美味しい給食をいただいたり、初等部では色々なことをします。その中でも一番大事にしていることは毎日の礼拝です。礼拝では神さまの言葉を聞き、讃美歌を歌い、お祈りをします。コロナ感染対策のため、昨年度は一つの場所に皆で集まって礼拝をすることは叶いませんでしたが、それでも初等部ではオンラインで毎日礼拝を守っていました。1年生の皆さんも神さまに出会って、神さまに守られて、初等部生活を歩んでください。

毎年、入学式の時に聖歌隊のお兄さんお姉さんが歌う讃美歌があります。

主われを愛す 主は強ければ われ弱くとも恐れはあらず わが主イエス わが主イエス わが主イエス われをあいす

(初等部さんびか22番 『主われをあいす』) 初等部生も大好きな讃美歌のひとつです。この讃美歌で歌われている通り、イエスさまは私たちに本当に愛してくださっています。私たちが弱くとも、強いイエスさまが私たちを愛してくださっているので大丈夫。皆さんと一緒に礼拝堂で讃美歌を歌える日を楽しみにしています。

## 大学 University



### 自分自身への挑戦

池田 有里紗 大学経営学部経営学科4年

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。ひとことお祝いのご挨拶を申し上げます。みなさんは、新しく始める大学生活に様々な気持ちを抱えていることかと思いますが、不安を抱えている人も少なくないでしょう。また大学で多くの人と出会いや様々な学問に触れることを期待してわくわくしている人もおられると思います。大学生活は、今までの学校生活とは大きく異なり、自由度が高く、自主性が求められます。すべて自分から行動を起こさなければ何も始まりません。

私は大学2年生を終え、3年生になろうとしたときに、何も挑戦せずに大学生活を終えたくないと思いました。そして、自分の自信に繋がられる機会であるミス青山コンテスト(ミスコン)に応募しました。挑戦することで周りの人にも勇気やきっかけを届けられるよう励ましました。

そして、ミスコンを終えた今、私にとって挑戦とは、相手を打ち負かして競争に勝つことを意味するのではなく、自分自身に挑戦することだと気付くことができました。

マタイによる福音書第7章13節14節には、「狭い門から入りなさい。滅びに至る門は大きく、その道も広い。そして、そこから入る者は多い。命に通じる門は狭く、その道も細い。そして、それを見いだす者は少ない。」とあります。

人は多くの場合、苦労が少なくて楽に生きられる方法を選んでしまいがちです。何か新しいことを始めたり、前例のないことに挑戦する時、まわりの人から理解されず、無理だと言われることもありますが、この聖句は、何か挑戦しようと思った時、また多くの人が選ばない道を進む時、私たちの背中を押してくれます。私がミスコンに挑戦できたのも、神様がどんな人も愛していて、受け止めていてくれたからだと思います。

新入生の皆さんにとって、学校生活が愛に満ち溢れたものとなるよう、心よりお祈りしております。

## 高等部より

伝道週間 5/10月-13木  
ペンテコステ礼拝 5/24月  
グリーンキャンブ 7/22木-24土(予定)  
伝道週間 10/25月-29金  
創立記念礼拝 11/16火  
クリスマスツリー点火祭 11/26金

## 女子短大より

チャペルウィーク(前期) 5/17月-21金  
ペンテコステ礼拝 5/24月  
チャペルウィーク(後期) 10/11月-15金  
宗教改革記念礼拝 10/28木  
創立記念礼拝 11/5金  
クリスマスツリー点火祭 11/26金

## 大学より

チャペルウィーク(前期) 5/17月-21金  
ペンテコステ礼拝 5/24月  
チャペルウィーク(後期) 10/11月-15金  
宗教改革記念礼拝 10/28木  
創立記念礼拝 11/5金  
クリスマスツリー点火祭 11/26金

## 本部より

学院創立147周年記念礼拝 11/15月  
クリスマスツリー点火祭 11/26金